

第 24 回 緑化技術コンクール  
～Innovative Green Tech Awards～  
**都市の緑 3 表彰**

応募様式等作成要領  
(2025 年度)

## ◎ 緑化施設部門（旧「屋上緑化部門」「壁面・特殊緑化部門」）

### 1 提出書類

緑化施設部門に応募される方が作成・提出する応募様式等は、次の通りです。

|       |                          |              |
|-------|--------------------------|--------------|
| 提出資料Ⅰ | 様式-1 応募団体情報シート（定型）       | Excel        |
| 提出資料Ⅱ | 様式-3 応募作品審査資料（定型）        | PowerPoint   |
| 提出資料Ⅲ | 緑化位置が示された平面図や立面図、断面図（自由） | PDF          |
| 提出資料Ⅳ | 様式-3 で使用した写真（自由）         | JPG          |
| 提出資料Ⅴ | アンケート（定型）                | Word または PDF |
| 提出資料Ⅵ | 参考資料（自由）                 | PDF          |

### 2 様式-1 応募団体情報シート（定型）

#### 2.1 応募作品名

「作品名称」は、受賞した場合にそのまま「受賞作品名」となります。受賞作品名はプレスリリース、表彰状、受賞概要等に掲載されます。応募様式等提出日以降はいかなる理由があっても、受賞作品名の変更はできません。応募様式等提出締切日（消印有効）までに、必ず過不足のないようにご記入ください。

#### 2.2 応募団体情報

「応募者」は、受賞した場合にそのまま「受賞者」となります。受賞者名はプレスリリース、表彰状、受賞概要等に掲載されます。応募様式等提出日以降はいかなる理由があっても、受賞者の追加や変更（順序含む）はできません。応募者間で事前に調整を行い、応募様式等提出締切日（消印有効）までに、必ず過不足のないようにご記入ください。

※ 連名で応募する場合は、応募団体情報Ⅰ（連名代表者）の欄に連名を代表する応募者を記入し、応募団体情報Ⅱ以降に続けてその他の応募者を記入してください。応募者欄が不足した場合は様式をコピーして利用してください。

※ 団体名、住所、代表者名及び生年月日は、法人登記情報に記載された内容を記入してください。

※ ①は、受賞した場合にプレスリリース、表彰状、受賞概要等に掲載される団体となります。①の団体に本社等の上部組織がある場合は、②に上部組織についての情報をご記入ください。

#### 2.3 連絡担当窓口

必要に応じて、応募様式の記載内容や提出書類等の問合せをさせていただきます方となります。

#### 2.4 造園 CPD 登録

本コンクールは造園 CPD プログラム（260、265）に自己登録が可能です。登録希望者は、氏名・フリガナ・（12桁の数字からなる）造園 CPD 会員 ID・所属をご記入ください。申請に際しては、「造園 CPD 実施記録の自己登録ガイド（2023 年 4 月、日本造園学会）」にて詳細をご確認ください。

#### 2.5 その他

※ 個人情報保護に関する法令、国が定める指針、その他の規範を遵守し、取得した個人情報は法

令で定める場合を除き、明示した利用目的の範囲内でのみ使用します。

※ 記入いただいた情報は、「緑化技術コンクール」の応募者が反社会的勢力との関係がないことを確認するために使用しますので、漏れのないようにご記入ください。

### 3 様式-3 応募作品審査資料（定型）

#### 3.1 作品名称

「様式-1 応募団体情報シート」の「応募作品名」と同じ内容をご記入ください。

※ 「作品名称」は、受賞した場合にそのまま「受賞作品名」となります。受賞作品名はプレスリリース、表彰状、受賞概要等に掲載されます。応募様式等提出日以降はいかなる理由があっても、受賞作品名の変更はできません。応募様式等提出締切日（消印有効）までに、必ず過不足のないようにご記入ください。

#### 3.2 作品の種別

応募作品の種別を「新設」「増設」「改修」から選択して、ご記入ください。

#### 3.3 応募者名

所有者、設計者、施工者、資材・工法の開発者、管理者の立場で作品に関わった団体等の名称をご記入ください（「様式-1 応募団体情報シート」の「応募団体情報」の①に記載した団体名等と対応させてご記入ください）。

#### 3.4 完成年月日

応募される作品の完成時期を西暦でご記入ください。

#### 3.5 緑化部分の整備費

応募される作品の緑化部分の整備費（単位面積当たり：円/㎡）をご記入ください。

#### 3.6 緑化部分の年間維持管理費

応募される作品の緑化部分にかかる年間の維持管理費（単位面積当たり：円/㎡/年）をご記入ください。

#### 3.7 作品概要

審査委員に応募作品の概要・特徴がしっかり伝わるよう、450 字以内で、端的かつ明快にまとめてください。

※ フォントサイズは、最低 12pt とします。

#### 3.8 所在地

応募作品の所在地を都道府県からご記入ください。

#### 3.9 用途地域・地域地区

応募作品の用途地域・地域地区をご記入ください。

### 3.10 敷地面積

応募作品の敷地面積（またはプロジェクト面積）をご記入ください。

※ 単位は、㎡とします。

※ 小数点以下2桁までご記入ください。

### 3.11 応募作品面積

敷地面積に占める応募作品の面積をご記入ください。

※ 単位は、㎡とします。

※ 小数点以下2桁までご記入ください。

※ 敷地全域（またはプロジェクト全域）が応募対象となる場合は、敷地面積（またはプロジェクト面積）をご記入ください。

### 3.12 緑地面積

応募作品における緑地面積をご記入ください。

※ 単位は、㎡とします。

※ 小数点以下2桁までご記入ください。

※ 緑地面積は、樹木や芝などの緑化施設で覆われている部分で、原則として、上から見た水平投影面積を緑地面積とします。

<参考> 緑化施設の面積の算出方法（緑化地域制度導入の手引き）

<https://www.mlit.go.jp/common/001341507.pdf>

### 3.13 植物種と本数（使用した代表的な植物種と数量）

応募作品において、使用した植物について、代表的な植物種名と数量をご記入ください。

※ 植物は、「高木」「中木」「低木」「地被」別にご記入ください。

※ 植物種名は、学名である必要はありません。

※ 使用した代表的な植物種の数量に加え、その別（「高木」「中木」「低木」「地被」）ごとの総量もご記入ください。

### 3.14 土壌の種類（資材、製品）

応募作品において、使用した土壌の種類（資材、製品）をご記入ください。

※ 自然土壌・軽量土壌・改良土壌の別をご記入ください。

※ 軽量土壌は、成分の分類（無機質系・有機質混合・有機質系）をご記入ください。また、土壌資材（リサイクル資材）の名称をご記入ください。

※ 既に販売されている製品を使用した場合は、製品名をご記入ください。

### 3.15 灌水方法と種類

応募作品において使用されている灌水方法と種類をご記入ください。

※ 灌水の種類は、ホースの種類（点滴型、染み出し型、スプリンクラー型等）をご記入ください。

※ 灌水の方法は、手撒き、低水量装置、タイマー装置などの水量を管理する方法と、設備（地上灌水、地表灌水、地中灌水、底面灌水等）をご記入ください。

### 3.16 周辺環境

応募作品の周辺環境がわかるよう、標準地図や空中写真を貼り付けてください。

※ 使用する図面には、応募作品の範囲と方位、縮尺（棒尺）を必ず記入してください。

### 3.17 全景

応募作品を代表する写真2枚を貼り付けてください。

※ うち、1枚は、受賞した場合、プレスリリース、表彰状、受賞概要等に掲載します。

### 3.18 本作品に導入した特徴的な技術

作品に用いられている特徴的な技術2～3点に絞り、図表・写真等を用いて、A3横、1ページ、黒色破線内に収まるようにまとめてください。

レイアウトは自由です。

特徴的な技術の例)

- ・ 植栽基盤
- ・ 植物選定
- ・ 資材、工法
- ・ 美観、デザイン、都市景観形成
- ・ 維持管理、運営（ソフト・ハード）等

※ 応募要綱に示された「審査のポイント」は以下の通りです。

- ・ 緑化の目的と達成：緑化の目的が明確で、設定した目的の達成に向けて、効果的・効率的な技術が適用されているか。
- ・ 緑化の技術とデザイン：竣工後も安定した植物生育が期待できるデザインや新技術、総合的にレベルの高い技術を検討し、導入されているか否か。
- ・ サステナブルな維持管理、運営：ランニングコストやライフサイクルコスト、CO2 や水資源等の削減に積極的に取り組んでいるか。また、これらサステナブルな維持管理、運営により、成熟した緑化空間を形成しているか。
- ・ 社会・経済への革新的な取組：豊かな都市生活の実現に向けて、周辺地域（社会・経済）、環境に対して、緑化がどのような貢献をしているのか。

### 3.19 写真

2ページ目「本作品に導入した特徴的な技術」を視覚的に伝える写真を貼ってください。

※ 写真は6枚とします。

写真の例)

- ・ 緑化（樹木や地被植物）の状況
- ・ 緑化の特色
- ・ 緑化の技術や工夫
- ・ 維持管理や運営の様子（ハード・ソフト）など

※ 少なくとも、1枚は当年度（2025年4月～）に撮影したものを入れるようにしてください。

※ 使用した写真は、別途JPGファイルとして提出をお願いいたします（提出資料④）。

## 4 緑化位置が示された平面図や立面図、断面図（自由）

応募作品の全体と緑化部分がわかる着色された図面（平面図、立面図、断面図）を提出してください。

- ※ 平面図は、応募作品の区域を一点破線などで明示し、方位や縮尺（棒尺）を記入してください。  
どこで切断したのかがわかるように、平面図には、提出する断面図と対応した「切断線」を記入してください。
- ※ 立面図は、応募作品の区域を一点破線などで明示し、方位や縮尺（棒尺）を記入してください。
- ※ 断面図は、応募作品の植栽基盤の構造がわかるものをご提出ください。
- ※ 枚数は制限しませんが、複数枚、提出された場合は、事務局にて応募作品が最も端的に示された図面を選び、使用します。

## 5 様式-3 で使用した写真（自由）

様式-3 を作成する際に使用した写真を、JPG ファイル形式でご提出ください。

- ※ 全景①に使用した写真は、受賞した場合、プレスリリース、表彰状、受賞概要等に掲載します。

## 6 アンケート（定型）

応募作品について、①他の受賞歴、②他への応募をお知らせください。

- ※ ①他の受賞歴には、主催団体名、コンクール等の名称、賞、受賞年月日をお知らせください。
- ※ ②他への応募には、「緑化技術コンクール」に応募する作品を、他のコンクール等にも応募している場合、又は応募を予定している場合に、そのコンクールの名称及び主催者名をお知らせください。

## 7 参考資料（自由）

必要に応じて、施設・材料・工法に係わる技術、性能、効果等の具体的データを示したパンフレットや掲載記事等、提出資料④以外の写真（できる限り、撮影年月を明示すること）を提出しても構いません。

◎ 特定テーマ部門「GREEN×EXP02027（国際園芸博覧会）に向け、日本から発信する緑化を支える新たな技術」

## 1 提出書類

特定テーマ部門に応募される方が作成・提出する応募様式等は、次の通りです。

|       |                             |              |
|-------|-----------------------------|--------------|
| 提出資料Ⅰ | 様式-1 応募団体情報シート（定型）          | Excel        |
| 提出資料Ⅱ | 様式-3 応募作品審査資料（定型）           | PowerPoint   |
| 提出資料Ⅲ | 仕様（サイズ）が示された平面図や立面図、断面図（自由） | PDF          |
| 提出資料Ⅳ | 様式-3 で使用した写真（自由）            | JPG          |
| 提出資料Ⅴ | アンケート（定型）                   | Word または PDF |
| 提出資料Ⅵ | 参考資料（自由）                    | PDF          |

## 2 様式-1 応募団体情報シート（定型）

### 2.1 応募製品・技術名

「製品・技術名称」は、受賞した場合にそのまま「受賞作品名」となります。受賞作品名はプレスリリース、表彰状、受賞概要等に掲載されます。応募様式等提出日以降はいかなる理由があっても、受賞作品名の変更はできません。応募様式等提出締切日（消印有効）までに、必ず過不足のないようにご記入ください。

### 2.2 応募団体情報

「応募者」は、受賞した場合にそのまま「受賞者」となります。受賞者名はプレスリリース、表彰状、受賞概要等に掲載されます。応募様式等提出日以降はいかなる理由があっても、受賞者の追加や変更（順序含む）はできません。応募者間で事前に調整を行い、応募様式等提出締切日（消印有効）までに、必ず過不足のないようにご記入ください。

※ 連名で応募する場合は、応募団体情報Ⅰ（連名代表者）の欄に連名を代表する応募者を記入し、応募団体情報Ⅱ以降に続けてその他の応募者を記入してください。応募者欄が不足した場合は様式をコピーして利用してください。

※ 団体名、住所、代表者名及び生年月日は、法人登記情報に記載された内容を記入してください。

※ ①は、受賞した場合にプレスリリース、表彰状、受賞概要等に掲載される団体となります。①の団体に本社等の上部組織がある場合は、②に上部組織についての情報をご記入ください。

### 2.3 連絡担当窓口

必要に応じて、応募様式の記載内容や提出書類等の問合せをさせていただく方となります。

### 2.4 造園 CPD 登録

本コンクールは造園 CPD プログラム（260、265）に自己登録が可能です。登録希望者は、氏名・フリガナ・（12桁の数字からなる）造園 CPD 会員 ID・所属をご記入ください。申請に際しては、「造園 CPD 実施記録の自己登録ガイド（2023 年 4 月、日本造園学会）」にて詳細をご確認ください。

### 2.5 その他

- ※ 個人情報保護に関する法令、国が定める指針、その他の規範を遵守し、取得した個人情報は法令で定める場合を除き、明示した利用目的の範囲内でのみ使用します。
- ※ 記入いただいた情報は、「緑化技術コンクール」の応募者が反社会的勢力との関係がないことを確認するために使用しますので、漏れのないようにご記入ください。

### 3 様式-3 応募作品審査資料（定型）

#### 3.1 製品・技術名称

「様式-1 応募団体情報シート」の「応募製品・技術名」と同じ内容をご記入ください。

- ※ 「製品・技術名称」は、受賞した場合にそのまま「受賞作品名」となります。受賞作品名はプレスリリース、表彰状、受賞概要等に掲載されます。応募様式等提出日以降はいかなる理由があっても、受賞作品名の変更はできません。応募様式等提出締切日（消印有効）までに、必ず過不足のないようにご記入ください。

#### 3.2 キーワード

応募製品・技術を端的に表す語を5つご記入ください。

#### 3.3 応募者名

所有者、設計者、施工者、資材・工法の開発者、管理者の立場で作品に関わった団体等の名称をご記入ください（「様式-1 応募団体情報シート」の「応募団体情報」の①に記載した団体名等と対応させてご記入ください）。

#### 3.4 製品・技術概要

審査委員に応募製品・技術の概要・特徴がしっかり伝わるよう、450字以内で、端的かつ明快にまとめてください。

#### 3.5 製品・技術の URL

応募される製品・技術に関する情報を公開している URL をご記入ください。

#### 3.6 仕様

応募される製品・技術の主な仕様をご記入ください。

- ※ 製品の場合は、寸法、重量、容量、材質などを記入してください。
- ※ ソフトウェアの場合は、利用者のターゲットや動作環境などを記入してください。
- ※ サービスや取り組みの場合は、利用者のターゲット、利用形態、利用範囲などを記入してください。

#### 3.7 販売・提供価格（単価）

応募される製品・技術の販売・提供価格（単価）をご記入ください。

- ※ 製品・サービスの場合は、販売／利用価格を記入してください。
- ※ 単一価格で、価格帯がある場合は、その下限と上限を記入してください。
- ※ オープンプライスの場合は、参考価格を記入してください。

### 3.8 売上実績の有無

応募される製品・技術の売上実績の有無をご記入ください。

※ 売上実績がある場合は、その年間売上数または累積売上数を記入してください。

### 3.9 開発者情報

応募される製品・技術の開発者をご記入ください。

※ 「様式-1 応募団体情報シート」に記載された内容と祖語のないようにご記入ください。

### 3.10 知的財産・関連法規に関する情報

応募される製品・技術の知的財産に関する情報をご記入ください。以下の項目に該当しない場合は、記入は不要です。

※ 特許出願済、公開前の場合には、出願番号をご記入ください。

※ 公開済、権利化前の場合、公開特許公報の有無をご記入ください。

※ 権利化後の場合は、特許（掲載）公報の有無をご記入ください。

※ 他社権利利用の場合は、実施許諾契約の有無をご記入ください。

### 3.11 全景

応募される製品・技術を代表する写真2枚を貼り付けてください。

※ うち、1枚は、受賞した場合、プレスリリース、表彰状、受賞概要等に掲載します。

### 3.12 本製品・技術の特徴

製品・技術の特徴を2～3点に絞り、図表・写真等を用いて、A3横、1ページ、黒色破線内に収まるようにまとめてください。

※ 応募要綱に示された「審査のポイント」は以下の通りです。

- ・ 製品、技術の着眼点：社会や地域、環境の何を課題としてとらえ、本製品、技術により、それらをどのように解決しようとするのか。その考え方やアイデアが明確に示されているか。
- ・ 製品、技術の独創性・革新性：既往の製品、技術と比較して、何ができるようになったのか（Before/After）。また、どのような価値があり、社会に適合しているのか。
- ・ 製品、技術の将来性：都市緑化の分野において、本製品、技術を活用することにより、どのような社会的ニーズに対応しようとするのか。
- ・ 製品、技術の整合性：2027年国際園芸博覧会の開催趣旨等との整合性が取れているか。  
<<https://expo2027yokohama.or.jp/>>

### 3.13 写真

応募される製品・技術の状況がわかる図（ポンチ絵）、写真を貼ってください。

※ 図、写真は、6枚とします。

※ 使用した写真は、別途JPGファイルとして提出をお願いいたします（提出資料④）。

## 4 製品・技術の仕様（サイズ）等が示された平面図や立面図、断面図（自由）

応募される製品・技術の構造や全体がわかる図面（平面図、立面図、断面図）を提出してください。

- ※ どこで切断したのかがわかるように、平面図には、提出する断面図と対応した「切断線」を記入してください。
- ※ 枚数は制限しませんが、複数枚、提出された場合は、事務局にて応募作品が最も端的に示された図面を選び、使用します。

## 5 様式-3 で使用した写真（自由）

様式-3 を作成する際に使用した写真を、JPG ファイル形式でご提出ください。

- ※ 全景①に使用した写真は、受賞した場合、プレスリリース、表彰状、受賞概要等に掲載します。

## 6 アンケート（定型）

応募作品について、①他の受賞歴、②他賞への応募の状況をお知らせください。

- ※ ①他の受賞歴には、主催団体名、コンクール等の名称、賞、受賞年月日をお知らせください。
- ※ ②他への応募には、「緑化技術コンクール」に応募する作品を、他のコンクール等にも応募している場合、又は応募を予定している場合に、そのコンクールの名称及び主催者名をお知らせください。

## 7 参考資料（自由）

必要に応じて、施設・材料・工法に係わる技術、性能、効果等の具体的データを示したパンフレットや掲載記事等、提出資料Ⅳ以外の写真（できる限り、撮影年月を明示すること）を提出しても構いません。

## ◎ 共通事項

応募資料等の提出にあたり、ご確認ください。

- 応募資料等は、郵送又は持込、メール添付のいずれかの方法で提出することができます。
- 郵送または持ち込みで提出する場合は、提出資料①～⑥のハードコピーと、提出資料①～⑥の生データ（PDF に変換しない）を保存した CD-ROM 等の記録メディアをご送付ください。
- メール添付や外部のファイル転送サービスで提出する場合は、提出資料①～⑥の PDF データと、提出資料①～⑥の生データ（PDF に変換しない）をご送付ください。
- 郵送または持ち込みで提出した後、電子データの提出は、メール添付や外部のファイル転送サービスを利用することも可能です。